

# KSソーシャル・ビジネス・アカデミーがスタート

平成23年度大学院経済学研究科特別教育プログラム  
KS(川崎・専修)ソーシャル・ビジネス・アカデミーがスタート  
本学と川崎市が共同開催するKS(川崎・専修)ソーシャル・ビジネス・アカデミーがスタートした。これは文部科学省の「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」受託事業として2008年から11年まで5期にわたって展開されたKSコミュニティ・ビジネス・アカデミーの実績を土台にしたもので、厳しい選考を通過した29人が、10月から12年3月までの5カ月にわたって講義を受講する。

本学と川崎市が共同開催するKS(川崎・専修)ソーシャル・ビジネス・アカデミーがスタートした。これは文部科学省の「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」受託事業として2008年から11年まで5期にわたって展開されたKSコミュニティ・ビジネス・アカデミーの実績を土台にしたもので、厳しい選考を通過した29人が、10月から12年3月までの5カ月にわたって講義を受講する。



▲ 受講生を激励する徳田アカデミー長



▲ あいさつする原田経済学研究科長

「中国と日本の経済・財政I」開催  
社会科学研究所主催「中国と日本の経済・財政I」が10月7日、神戸キャンパスで行われた。今年度から5年間、学術振興会科学研究費による中国の政府間財政関係の実態調査に、町田俊彦社会科学研究所長(経済学部教授)が参加している。社会科学研究所では実態調査の研究協力者を中心に中国の財政研究者を招き、継続的に日中財政比較を行う趣旨でワークショップを実施することになった。2013年度は史生栄・内蒙古財政科学研究所所長、14年度は陳志勇・中南財政政法

## 日高理事長・学長 秋の園遊会に



▲ 富佐子夫人とともに

10月13日、東京・赤坂御苑で開催された天皇、皇后両陛下主催の秋の園遊会に、日高義博理事長・学長が招かれた。各界の功績者ら約2000人が出席した。

### 秋の叙勲

#### 小出法学部教授 瑞宝重光章受章

秋の叙勲・褒章が11月3日で発表され、小出錦一法学部教授が瑞宝重光章を受章した。



小出教授は東京高裁判事、山口地裁所長、名古屋高裁判事(部総括)などを経て2006年から本学法学部教授。専門は刑事訴訟法。



▲ 江戸時代の実印と「認め」を一本にしたもの

### 図書館神田分館 小企画展 「江戸・明治の実印と印鑑登録・証明」28日まで

図書館神田分館の小企画展「江戸・明治の実印と印鑑登録・証明」が11月28日まで、同館で開催されている。これは専門科目「日本近代法史」「日本法制史」を受講する学生に、資料を身近で見られる機会を提供しようと企画されたもので、同科目を担当する高木侃法学部教授が所蔵する貴重

な資料を展示。江戸時代中期から明治時代中期までの庶民、大名らの実印や認め印、商業登記簿をはじめ、幕末(安政5年以降)に使われていた召捕状(現在の逮捕令状)や明治の印鑑証明の推移などを目にする事ができる。高木教授は「両科目とも、600人を超える受講生があり、なかなか講義で資料を見ることができない。実際に使用されてきたものを見ること

### 社会科学研究所ワークショップ 「中国と日本の経済・財政I」開催

社会科学研究所主催「中国と日本の経済・財政I」が10月7日、神戸キャンパスで行われた。今年度から5年間、学術振興会科学研究費による中国の政府間財政関係の実態調査に、町田俊彦社会科学研究所長(経済学部教授)が参加している。社会科学研究所では実態調査の研究協力者を中心に中国の財政研究者を招き、継続的に日中財政比較を行う趣旨でワークショップを実施することになった。2013年度は史生栄・内蒙古財政科学研究所所長、14年度は陳志勇・中南財政政法



▲ 左から原田教授、楊氏、馬氏、張氏、町田教授

社会科学研究所ワークショップ「中国と日本の経済・財政I」開催  
社会科学研究所主催「中国と日本の経済・財政I」が10月7日、神戸キャンパスで行われた。今年度から5年間、学術振興会科学研究費による中国の政府間財政関係の実態調査に、町田俊彦社会科学研究所長(経済学部教授)が参加している。社会科学研究所では実態調査の研究協力者を中心に中国の財政研究者を招き、継続的に日中財政比較を行う趣旨でワークショップを実施することになった。2013年度は史生栄・内蒙古財政科学研究所所長、14年度は陳志勇・中南財政政法

社会科学研究所ワークショップ「中国と日本の経済・財政I」開催  
社会科学研究所主催「中国と日本の経済・財政I」が10月7日、神戸キャンパスで行われた。今年度から5年間、学術振興会科学研究費による中国の政府間財政関係の実態調査に、町田俊彦社会科学研究所長(経済学部教授)が参加している。社会科学研究所では実態調査の研究協力者を中心に中国の財政研究者を招き、継続的に日中財政比較を行う趣旨でワークショップを実施することになった。2013年度は史生栄・内蒙古財政科学研究所所長、14年度は陳志勇・中南財政政法



シンポジウム「脱原発と再生可能エネルギーへのシフトを考える」開催  
10月1日にはシンポジウム「脱原発と再生可能エネルギーへのシフトを考える」が開かれた。衆議院議員の河野太郎氏、同・阿部知子氏、青山学院大学教授の小島敏郎氏、環境エネルギー政策研究所顧問の竹村英明氏による講演とパネルディスカッションが行われた。

公開講座情報  
で、理解が深まるので、今後もこういった機会を設けていきたい」と話している。一般の方の見学も可能

公開講座情報  
で、理解が深まるので、今後もこういった機会を設けていきたい」と話している。一般の方の見学も可能

### 大学院進学相談会を初開催

大学院進学相談会を初開催  
本学大学院への入学希望者を対象とした初の大学院進学相談会が開催される。事前申し込み不要。教職員による総合相談コーナーでは、各種入学試験制度、学費、奨学金、特別学生、個別審査、外国人留学生の就学ビザ等の相談に対応する。

### 社会知性開発研究センター公開講座・シンポジウム

東アジア世界史研究センター  
「古代東アジアの国際情勢と人流」  
文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業(オープン・リサーチ・センター整備事業)に選定されている「古代東アジア世界史と留学生」(代表=荒木敏夫文学部教授)の公開講座が開講される。聴講無料。  
▽日時=11月19日(土)13~17時、20日(日)10時~17時30分▽場所=神田キャンパス303教室  
心理科学研究センター・シンポジウム  
「心と身体と環境をつなぐ科学」  
文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の平成23年度選定事業である「融合的心理科学の創成:心の連続性を探る」(代表=長田洋和人間科学部教授)の第

1回シンポジウムが開催される。聴講無料。  
▽日時=11月27日(日)14時~16時30分▽場所=神田キャンパス731教室  
社会関係資本研究センター・シンポジウム  
「アジアのソーシャル・キャピタル-実態調査を踏まえて-」  
文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に選定されている、研究プロジェクト「持続的発展に向けての社会関係資本(ソーシャル・キャピタル)の多様な構築:東アジアのコミュニティ、セキュリティ、市民文化の観点から」(代表=原田博夫大学院経済学研究科長・経済学部教授)のシンポジウムが開催される。聴講無料。  
▽日時=12月3日(土)13~18時▽場所=神田キャンパス731教室  
この企画のお問い合わせは社会知性開発研究センター事務課☎044(911)1347へ。

千代田図書館・専修大学共同企画展  
都電開通100年 記念特別展を開催  
東京都交通局設立100年を記念した企画展(後援=東京新聞)が開催される。本学が所蔵する写真や路線図などが展示されるほか、ミニ講演会およびギャラリートークも行われる。無料。  
▽会期=11月28日(月)~12月24日(土)▽開館時間  
千代田図書館(5211)4289  
丸の内線千代田駅(5211)4289